

中部地区 流域治水プロジェクト

令和8年5月21日 第6回協議会

「流域治水」について

要旨

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、国、自治体、住民等のあらゆる関係者が協働して、地域の特性に応じハード・ソフトの両面から取り組む治水対策「流域治水」を推進。
- 「流域治水」の推進のため、あらゆる関係者が参画する「流域治水協議会」を立ち上げ、協働体制を構築。
- あらゆる関係者が協働して行う治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」としてとりまとめ公表。

流域治水の推進

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、**あらゆる関係者**（国・県・市町・住民等）により、地域の特性に応じ、
 - ①氾濫をできるだけ防ぐ対策
 - ②被害対象を減少させるための対策
 - ③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策
 を**ハード・ソフト一体**で多層的に進める。
- あらゆる関係者が協働して、「流域治水プロジェクト」を策定し、実行

各水系の状況

<プロジェクトの状況>

- 一級水系：令和3年3月策定・公表
- 二級水系：令和3年8月策定・公表

<協議会設置単位>

	水系名	協議会名
一級	山国川	山国川流域治水協議会
	大分川・大野川	大分川・大野川水系流域治水協議会
	番匠川	番匠川流域治水協議会
	筑後川	筑後川・矢部川流域治水協議会
	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川水系流域治水協議会
二級	高田・中津・宇佐土木管内	北部地区流域治水協議会
	国東・別府土木管内	東部地区流域治水協議会
	臼杵土木管内	中部地区流域治水協議会

<協議会構成員>

〇〇市 市長	大分県 土木建築部 建築住宅課 課長
大分県 生活環境部 防災対策企画課 課長	大分県 〇〇振興局 農林基盤部 部長
大分県 農林水産部 農地・農村整備課 課長	大分県 〇〇振興局 〇〇水利耕地事務所 所長
大分県 農林水産部 森林保全課 課長	大分県 〇〇土木事務所 所長
大分県 農林水産部 森林整備室 室長	農林水産省九州農政局 北部九州土地 改良調査管理事務所 所長
大分県 土木建築部 河川課 課長	林野庁九州森林管理局 〇〇森林管理署 署長
大分県 土木建築部 砂防課 課長	森林整備センター 九州整備局
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 課長	気象庁 大分地方气象台 台長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課 課長	国土交通省九州地方整備局 〇〇河川国道事務所 所長

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

雨水貯留機能の拡大 集水域
〔県・市・企業・住民〕
 雨水貯留浸透施設の整備、ため池等の治水利用

流水の貯留 河川区域
〔国・県・市・利水者〕
 治水ダム建設・再生、利水ダム等において貯留水を事前に放流し洪水調節に活用

〔国・県・市〕
 土地利用と一体となった遊水機能の向上

持続可能な河道の流下能力の維持・向上
〔国・県・市〕
 河床掘削、引堤、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備

氾濫水を減らす
〔国・県〕
 「粘り強い堤防」を目指した堤防強化等

県：都道府県 市：市町村 []：想定される対策実施主体



③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

土地のリスク情報の充実 氾濫域
〔国・県〕
 水害リスク情報の空白地帯解消、多段階水害リスク情報を発信

避難体制を強化する
〔国・県・市〕
 長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化
〔企業・住民〕
 工場や建築物の浸水対策、BCPの策定

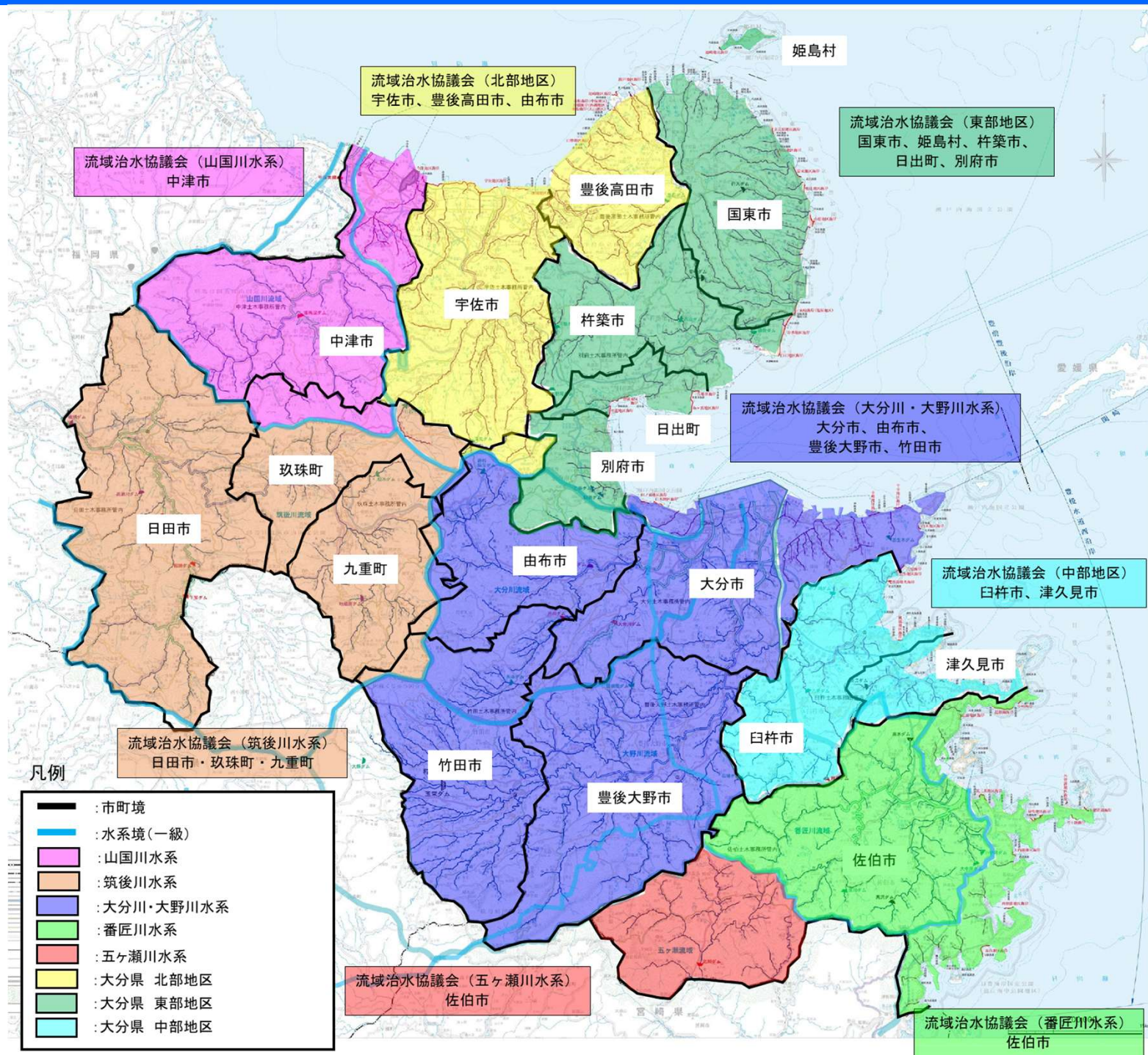
住まい方の工夫
〔企業・住民〕
 不動産取引時の水害リスク情報提供、金融商品を通じた浸水対策の促進

被災自治体の支援体制充実
〔国・企業〕
 官民連携によるTEC-FORCEの体制強化

氾濫水を早く排除する
〔国・県・市等〕
 排水門等の整備、排水強化

8

流域治水協議会設置範囲



各機関の取り組み内容について

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨など全国的に近年激甚な水害が頻発していることを踏まえ、中部地区においても**平成9年、平成23年、平成29年と度重なる豪雨災害・台風被害を受けている**ことから、事前防災対策を進める必要があるため、**あらゆる関係者（国、都道府県、市町村、住民等）**の取り組みを連動させ、既往出水と同規模程度の洪水を安全に流下させるなど、**中部地区における浸水被害の軽減**を図る。

白杵川 浸水状況 (H9.9)



白杵川 被災状況 (H23.9)



熊崎川 浸水状況 (H23.9)



被災状況 (H29.10)



津久見川 浸水状況 (H29.10)



凡例

- : 二級水系 整備計画策定済
- : 市町境
- : 中部地区流域治水協議会

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○ : 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
○ : 被害対象を減少させるための対策
○ : 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



臼杵市:防災教育

【大分県、臼杵市】
 中ノ川ダム洪水調整機能強化、事前放流

【大分県】
 熊崎川 護岸整備
 河道掘削 等

【大分県、臼杵市】
 末広ダム洪水調整機能強化
 事前放流

【臼杵市】
 下水道等の排水施設の整備

津久見市:避難訓練



臼杵市:水防訓練



【大分県】
 臼杵川 護岸整備
 河道掘削

【大分県】
 青江ダム洪水調整機能強化

【大分県】
 ・中小河川等における避難行動支援の充実
 ・マイタイムラインの活用促進
 ・防災教育等の実施

【大分地方气象台】
 ・線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善
 ・地域における気象防災業務の強化
 ・防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修
 訓練等の実施

【津久見市】
 ・総合防災マップの作成
 ・個別避難計画の作成促進
 ・防災教育、避難訓練等の実施・支援
 ・避難路整備

【津久見市】
 西ノ内川 樹木伐採
 大久保川 護岸改修
 弁治川 護岸改修
 屋敷川 河道整備
 下道畑川 護岸改修
 縄代川 護岸改修

【大分県】
 津久見川 護岸整備、橋梁架替 等
 彦の内川 護岸整備、橋梁架替 等

【森林整備センター】
 ・水源林造成事業による森林の整備・保全(19箇所)

【臼杵市】
 ・防災教育、避難訓練等の実施・支援
 ・防災マップ作成
 ・アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信

【大分県、臼杵市】
 乙見ダム洪水調整機能強化
 事前放流

【大分県、臼杵市】
 野田ダム洪水調整機能強化

【津久見市】
 ・立地適正化計画の策定

【臼杵市】
 ・立地適正化計画の策定

【大分県】
 ・砂防堰堤の整備(16箇所): ▼
 ・急傾斜地崩壊対策施設の整備(28箇所): ~
 ・森林整備・治山対策(15箇所)
 ・水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発
 ・防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化

【臼杵市】
 ・農業用ダムにおける貯留水の事前放流
 ・下水道等排水施設の整備



大分県:津久見川護岸整備

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県	[Red bar]		
		河道整備、河道掘削、樹木伐採	津久見市	[Red bar]	[Red bar]	[Red bar]
	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、臼杵市	[Red bar]		
		水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発 防災重点ため池の耐震化・洪水調整津機能の強化	大分県	[Red bar]		
	内水氾濫対策	下水道等の排水施設の整備	臼杵市	[Red bar]	[Red bar]	[Red bar]
	土砂災害対策	砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県	[Red bar]		
		森林整備、治山整備	大分県、大分森林管理署、 森林整備センター	[Red bar]		
		水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター	[Red bar]		
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける 土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	臼杵市、津久見市 (大分県)	[Orange bar]	[Orange bar]	[Orange bar]
被害の軽減、 早期復旧・復興の ための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	[Green bar]		
	土地の水災害リスク情報の充実	中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	[Green bar]	[Green bar]	[Green bar]
		ため池ハザードマップの作成支援、水位計・監視カメラの設置	大分県	[Green bar]		
		氾濫等の通報	大分県	[Green bar]	[Green bar]	[Green bar]
		アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信	臼杵市	[Green bar]	[Green bar]	[Green bar]
	避難体制等の強化・防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台	[Green bar]		
		防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修訓練等の実施	大分地方気象台	[Green bar]		
		マイタイムラインの活用促進	大分県、臼杵市、津久見市	[Green bar]	[Green bar]	[Green bar]
防災教育、避難訓練の実施・支援		大分県、臼杵市、津久見市	[Green bar]			
		内水ハザードマップの公表、内水対策の検討	津久見市	[Green bar]	[Green bar]	[Green bar]

中部地区における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【大分県(臼杵土木)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

熊崎川浸水写真(H23年9月)



熊崎川(整備中区間)



熊崎川(整備済区間)



熊崎川(今後整備区間)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県			

【大分県(臼杵土木)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

臼杵川浸水写真(H9年9月)



臼杵川(整備済区間)



臼杵川(整備済区間)



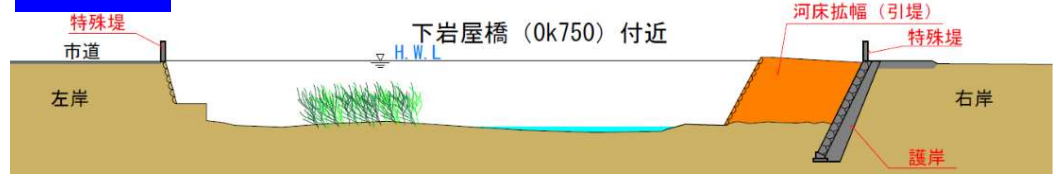
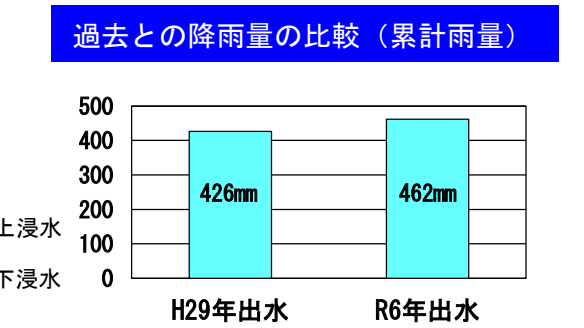
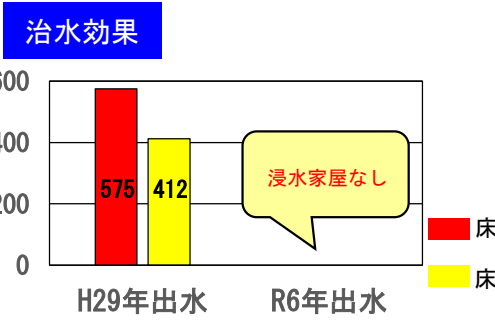
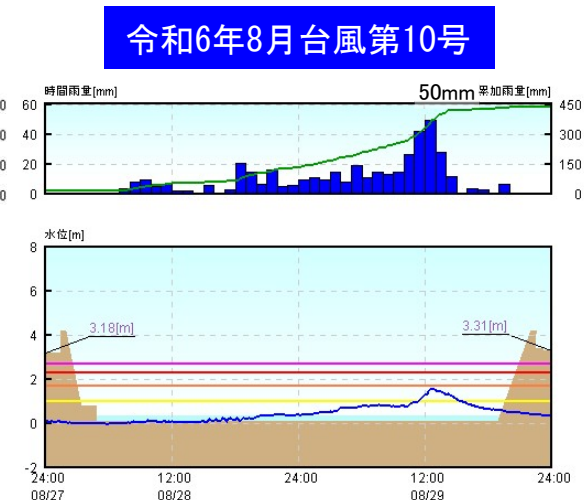
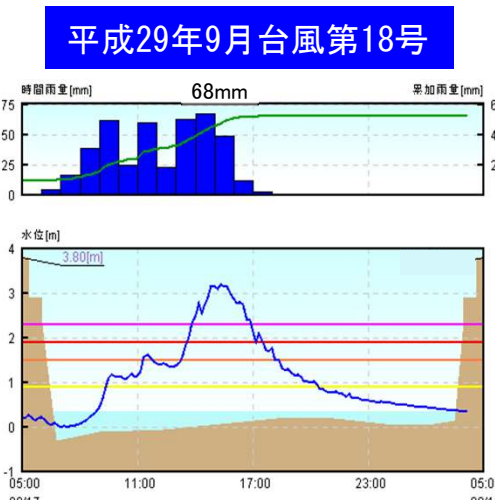
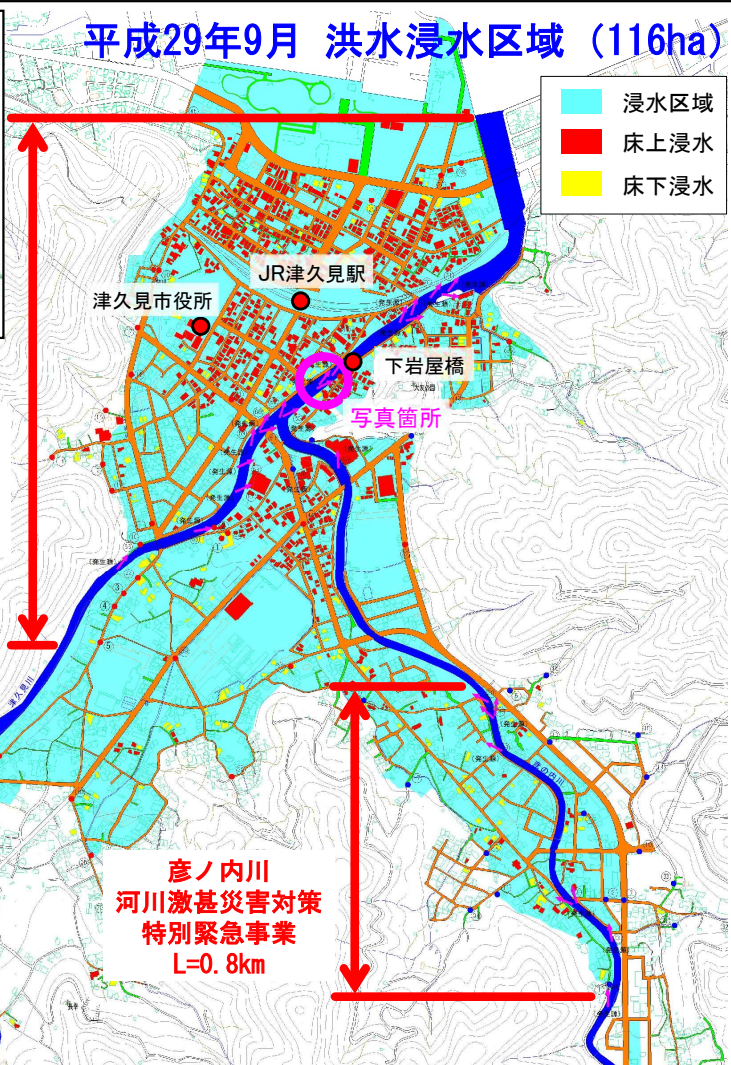
臼杵川(整備済区間)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県			

確報版【R6. 8台風第10号】河川改修による治水効果（津久見川）

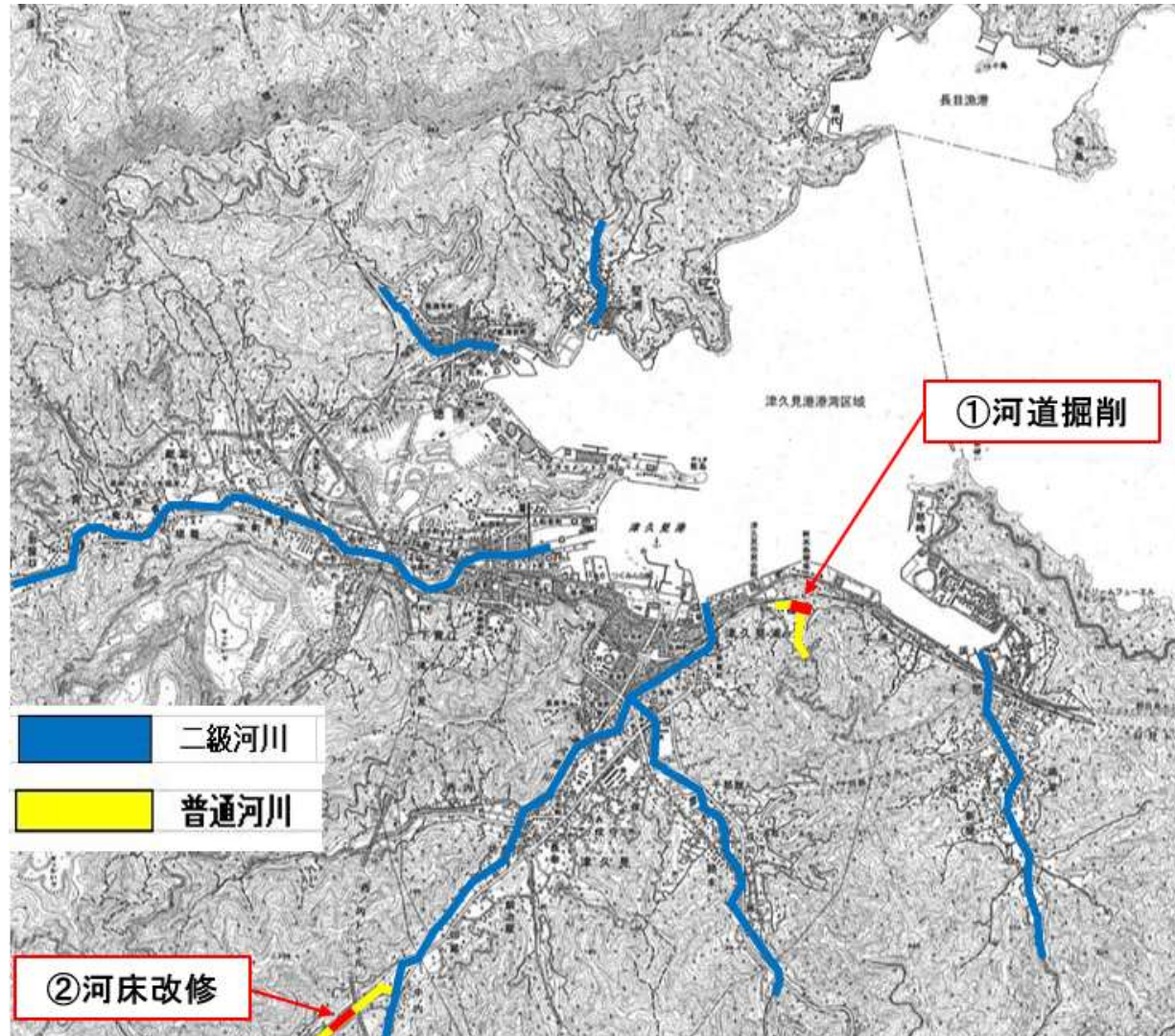
- 津久見川(大分県津久見市)では、平成29年9月の台風第18号において床上575戸、床下412戸の家屋浸水被害が発生
- 河川激甚災害対策特別緊急事業を実施し、5か年加速化対策も活用して集中的に治水対策を推進して令和5年9月に完了
- 令和6年8月台風第10号の出水では、平成29年台風第18号を上回る総雨量を記録したが、治水対策による水位低下により、家屋浸水は解消



【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～ **【令和8年度計画】**

■過去に発生した出水による対策として**福川の河道掘削**、**瀬戸石川においては河床改修**を実施し、河道の流下能力維持向上を図る。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対	洪水氾濫対策	河道掘削・護岸改修	津久見市	▶	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

【大分県(河川課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■既存ダムの洪水調節機能の強化

- ダムによる洪水調節は、下流の全川にわたって水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減させるのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。
- 末広川水系、臼杵川水系及び青江川水系において、緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和3年3月30日締結。

【治水協定締結者】

大分県土木建築部、大分県農林水産部、臼杵市

ダム名	有効貯水容量 (万m3)	洪水調節容量 (万m3) ※1	洪水調節可能 容量 (万m3)	水害対策に使える 容量 (万m3)
末広ダム	196.7	164.0	7.0	171.0
中ノ川ダム	82.3	52.1	6.7	58.8
乙見ダム	169.7	129.7	7.0	136.7
野田ダム	40.4	30.5	1.2	31.7
青江ダム	1380.0	105.0	10.7	115.7
合計	1869.1	481.3	32.6	513.9

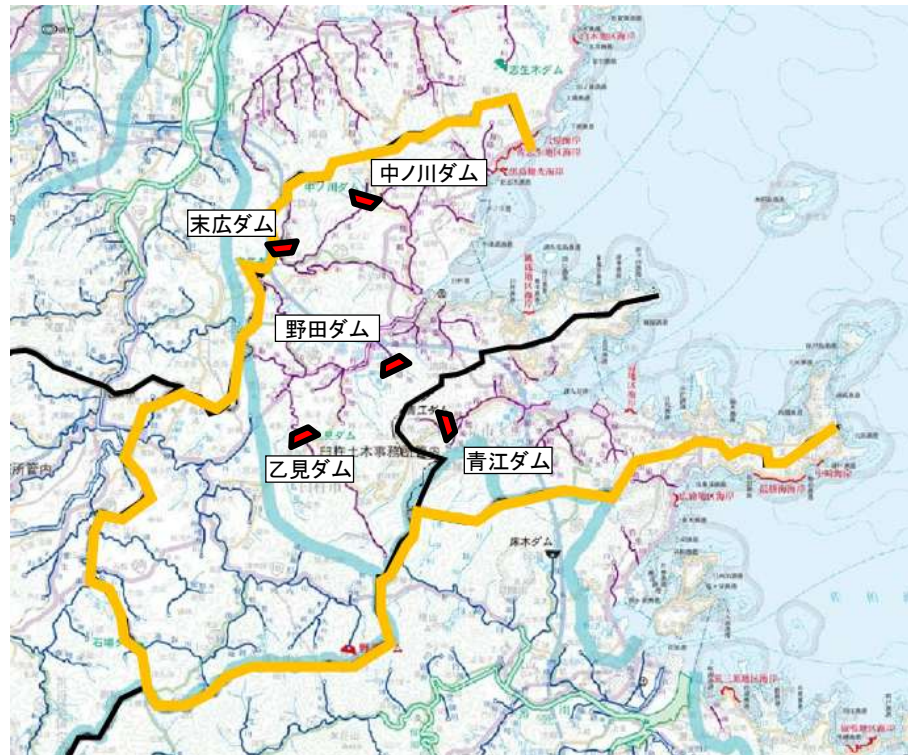
※1 水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする。

貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

○水害対策に使える容量 (ダム)

・ 協定前：約481万m³ → 協定後：約514万m³

約33万m³の増加

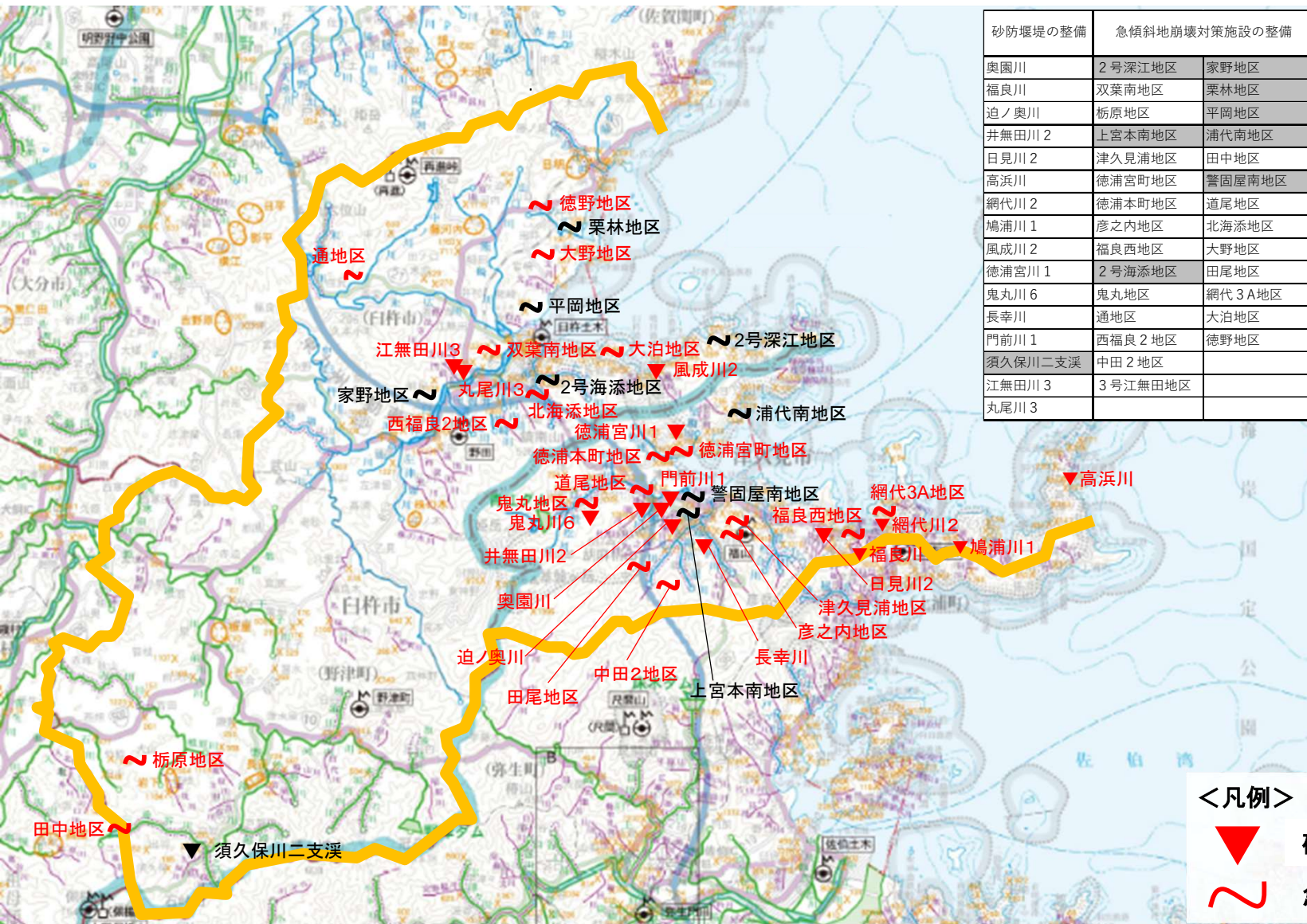


区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、臼杵市			

【大分県(砂防課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■砂防対策【砂防堰堤、急傾斜地崩壊対策施設の整備】



<凡例> ※整備済は黒表示

▼ 砂防堰堤等の整備 16箇所

〰 急傾斜地崩壊対策施設の整備 28箇所

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県			

【大分県(農地・農村整備課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

(氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)

■農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【防災重点農業用ため池の耐震化・洪水調節機能の強化】

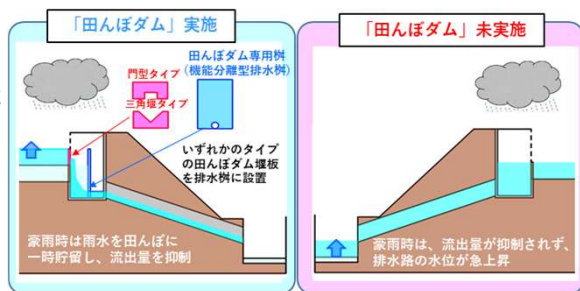
- ・R7は県内55箇所について、堤体の耐震化を行い、農業用ため池が有する洪水調節機能の強化を行った
- ・R8は県内56箇所の予定



【水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発】

R6 取組状況

- ・県内13市町28地区で実施
- ・田んぼダム推進部会において今後10年間の県全体の推進方針及び取組目標面積を決定(A=3,000ha)
- ・振興局単位で設置したワーキンググループにおいて地域へ意向確認を行い、市町毎に推進計画を作成



R7以降の取組内容

- ・振興局単位で現地研修会を開催するなど、引き続き取組面積の拡大を図る。

■流水の貯留機能の拡大

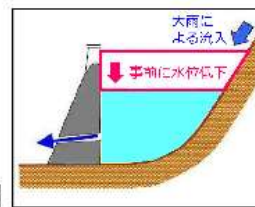
【農業用ダム・ため池の事前放流】

- ・農業用ダムの事前放流による治水活用
⇒ 県内25ダム (中部地区流域4ダム (乙見・中ノ川・末広・野田))
- ・ため池の事前放流による治水活用
⇒ 県内1,012箇所のため池管理者に対し、事前放流の取り組みを推進

農業用ダムの活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることで等によって洪水調節機能を発揮。
- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

【各地区の状況に応じて、放流水を堰・メ内の調整池等に貯留】



ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げることで等によって洪水調節機能を発揮。
- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水吐にスリット(切り欠き)を設けて貯水位を低くさせ、洪水調節容量を確保。



(被害の軽減、早期復旧・復興のための対策)

■水害リスク情報の提供・充実

【ため池ハザードマップ作成支援】

- ・大分県がR2までに作成した浸水想定区域図をもとに、各市町村において、ため池ハザードマップを作成
- ・浸水想定区域内に人家がある等ハザードマップ作成が必要な1,001箇所のすべてを作成済。

【ため池への水位計・監視カメラの設置】

- ・ため池に水位計・監視カメラを設置し、豪雨時の適切な避難行動に備える
- ・R6までは県内77箇所、R7は県内23箇所設置
- ・R8は県内約20箇所設置予定



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた復旧・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県			

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け森林整備、治山対策を推進。



森林整備による浸透能の向上効果



荒廃森林



間伐後の森林

治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



流木捕捉式治山ダムが流木を捕捉した事例



治山ダムが山腹崩壊と土砂流出を軽減した事例

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	治山整備、森林整備	大分県、森林管理署	▶		

【森林整備センター】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

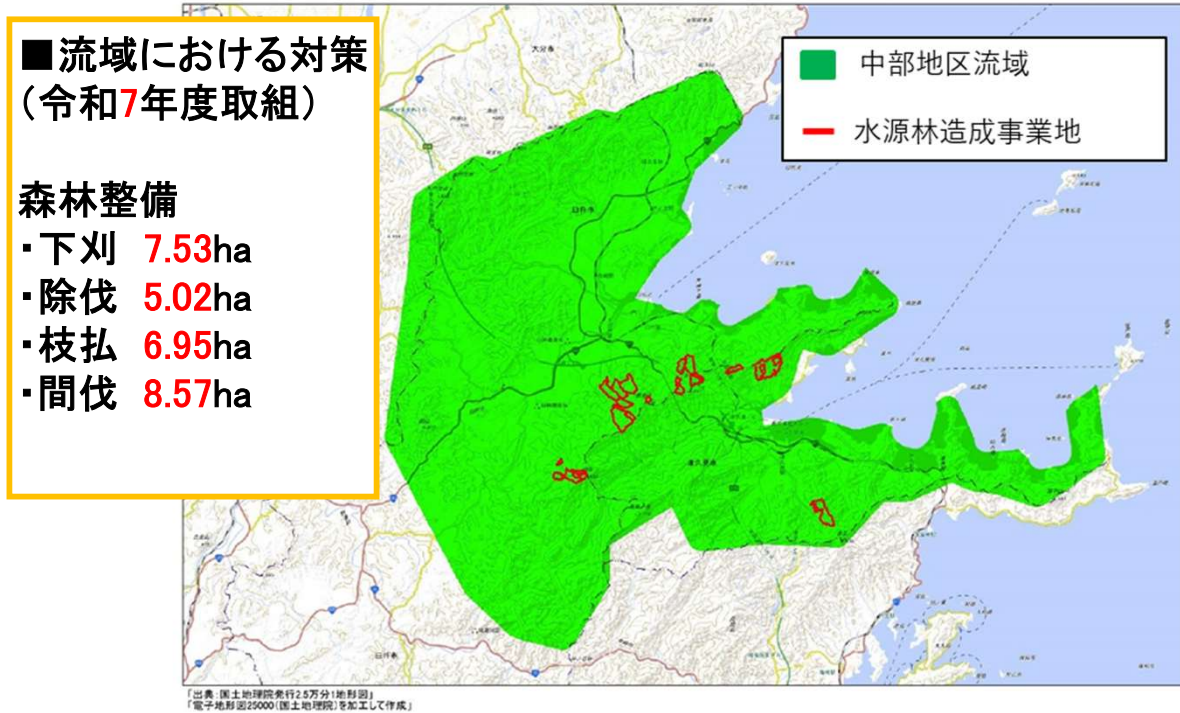
水源林造成事業による森林の整備・保全

・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。

・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

中部地区流域における水源林造成事業地は、約19箇所（森林面積 約287ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

中部地区流域における水源林造成事業地



水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター	▶		

中部地区における対策内容

被害対象を減少させるための対策

【臼杵市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■立地適正化計画の策定（臼杵市）

○土地利用・住まい方の工夫として、立地適正化計画の策定、令和6年度公表。

防災指針

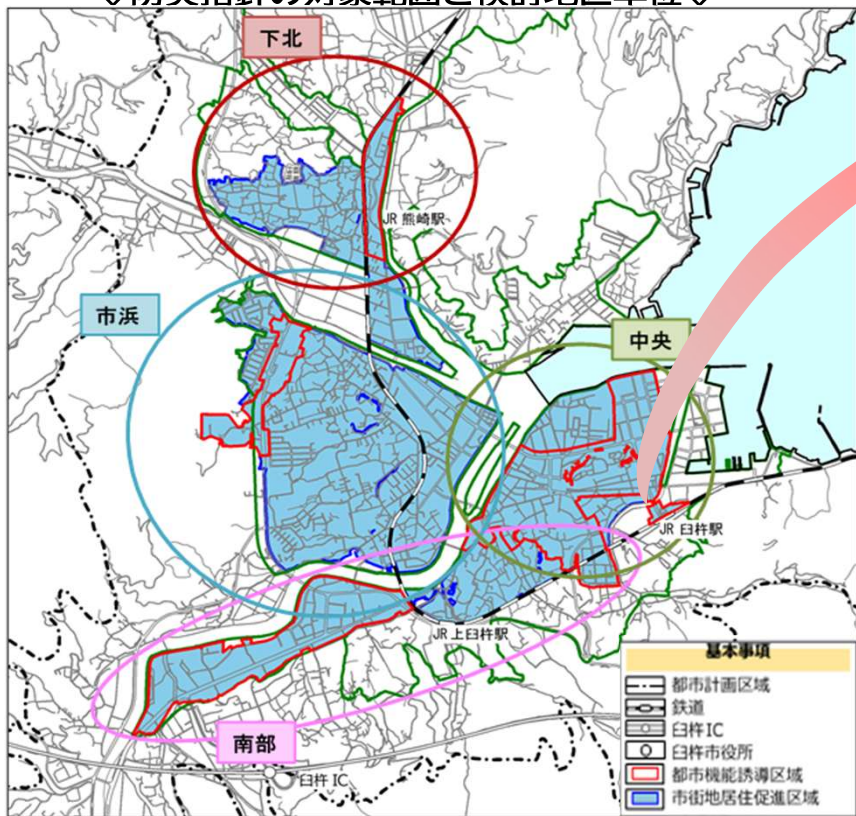
市街地居住促進区域（居住誘導区域）における地区別の防災対策を整理

- 目標 ●具体的な施策（短・中・長期） ●効果（指標）

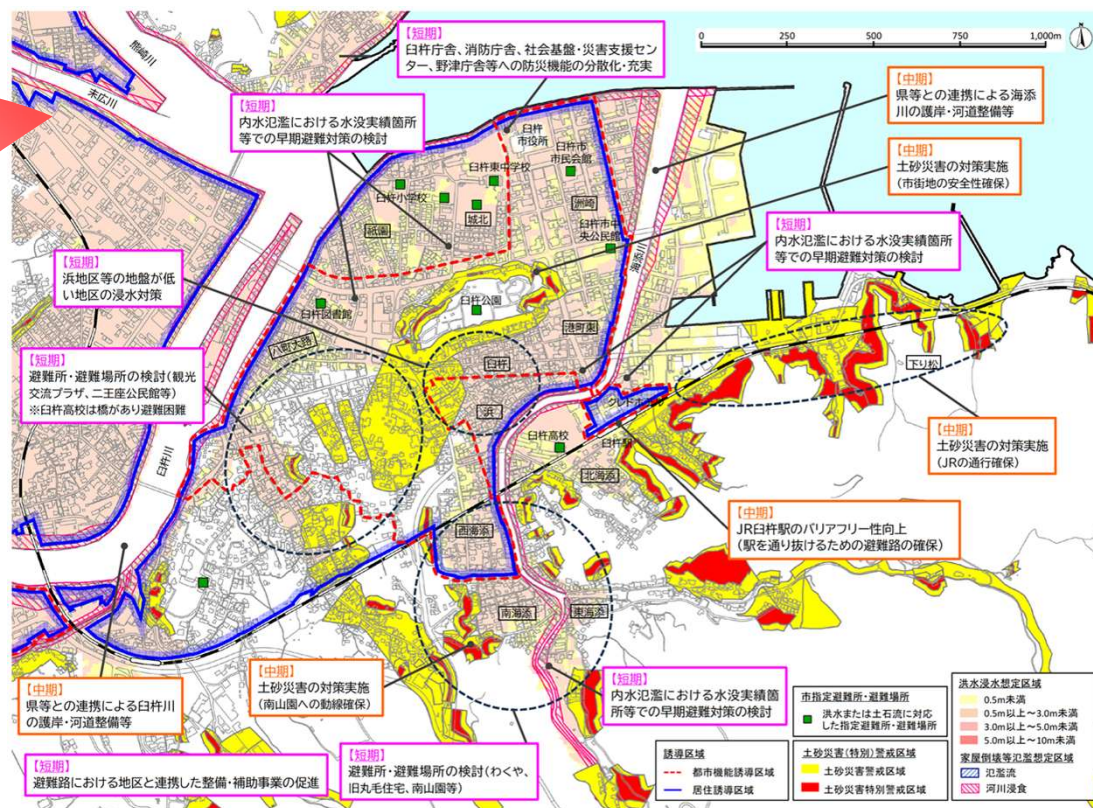
短期：公表より5年以内に着手
 中期：公表より10年以内に着手
 長期：公表より20年以内に着手

5年ごとに目標・効果等の分析評価
 ⇒進捗状況、妥当性を検証

◇防災指針の対象範囲と検討地区単位◇



【地区別施策】中央地区の(洪水・土砂災害)に関する施策



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	臼杵市(大分県)	▶	■	■

中部地区における対策内容

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

防災気象情報の改善に向けた準備

- 防災気象情報（大雨、氾濫、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**（例：レベル4大雨危険警報 等）
- 情報と対応する防災行動との関係が明確に。（レベルの数字で、とるべき行動が分かる！）

防災気象情報の情報体系とその名称

警戒レベル相当情報	防災気象情報				
	洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
	指定河川洪水予報 (河川毎)	洪水害 (市町村毎)	大雨浸水害 (市町村毎)		
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (浸水害)		大雨特別警報 (土砂災害)	高潮氾濫発生情報
4相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3相当	氾濫警戒情報	洪水警報		大雨警報 (土砂災害)	警報に切り替える 可能性が高い 高潮注意報
2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報		高潮注意報
1相当	早期注意情報				

新しい防災気象情報の情報体系とその名称
(令和8年5月下旬(予定)から運用開始)

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面上昇や 波の打上げによる浸水
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難! > -----				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台	▶		

【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

河川氾濫・大雨に関する情報の改善

- 河川氾濫等に関する情報は、**洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、「レベル3 氾濫警報」等の名称で発表します。**これまでの気象台による**市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行いません。**
- **水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進します。**
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけます。**洪水予報河川以外の河川についても、大雨に関する情報の中で一緒に扱います。**

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む洪水警報等	
河川数	約400河川	河川事務所・都道府県による水位情報は、これまでどおり発表することとし、警戒レベルとの関係は変更しない。	大雨に関する情報で扱う。	—
発表主体	河川事務所または都道府県と気象台			気象台
発表単位	河川ごと			市町村ごと
対象とする主な現象	外水氾濫			内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫
発表指標	水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）
情報名称	5	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	
	4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	
	3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	
	1	早期注意情報	早期注意情報	
		（洪水予報河川への移行を促進）		

【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

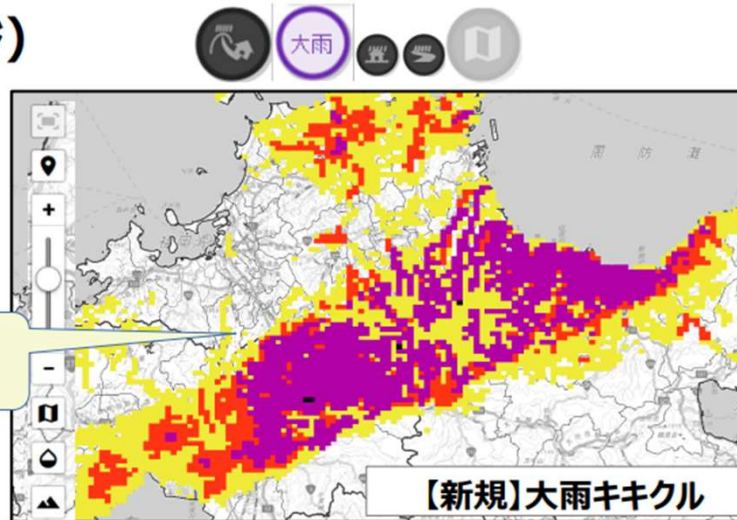
～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

大雨キキクルの新設

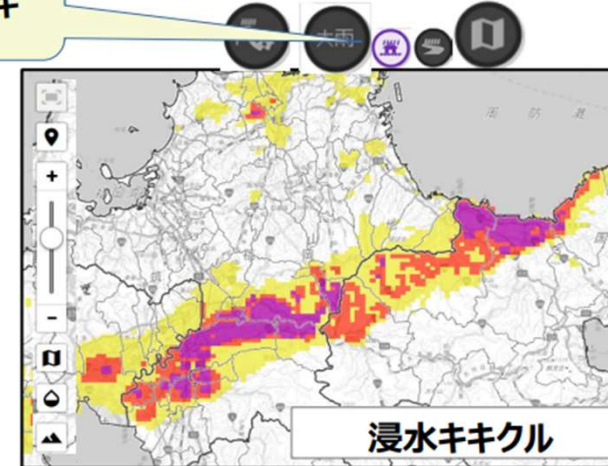
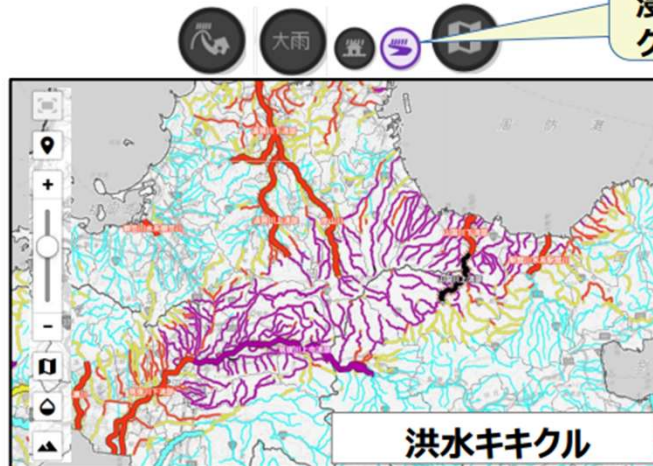
- 大雨に関する情報が発表された際に、**危険度が高まっている地域を確認**することができます。
- 大雨に関する情報が対象としている**河川の氾濫の危険度（洪水キキクル）**や**短時間強雨による浸水害の危険度（浸水キキクル）**を重ねて**大雨キキクル**として新規表示します。
- **洪水キキクルと浸水キキクルについて切替え表示**で、洪水災害・浸水害それぞれの危険度の確認が可能です。

大雨キキクル（イメージ）

現行の浸水と洪水メッシュの危険度を重ね合せた危険度



ボタンにより大雨キキクル、浸水キキクル、洪水キキクルを切替え表示



【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

気象防災速報・気象解説情報

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 … 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)

現状

記録的短時間大雨情報

顕著な大雨に関する気象情報

顕著な大雪に関する気象情報

竜巻注意情報

今後 (令和8年度出水期～)

気象防災速報 (記録的短時間大雨)

気象防災速報 (線状降水帯発生)

気象防災速報 (線状降水帯直前予測)

(R8運用開始予定)

気象防災速報 (短時間大雪)

気象防災速報 (竜巻注意/竜巻目撃)

気象解説情報 … 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)

現状

線状降水帯半日前予測を記載した
全般/地方/府県気象情報

全般台風情報(総合情報)

大雨に関する
全般/地方/府県気象情報

今後 (令和8年度出水期～)

気象解説情報 (線状降水帯半日前予測)

気象解説情報 (台風第○号)

気象解説情報 (大雨)

【気象台】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

線状降水帯の予測精度向上に向けた取り組み（情報の改善）

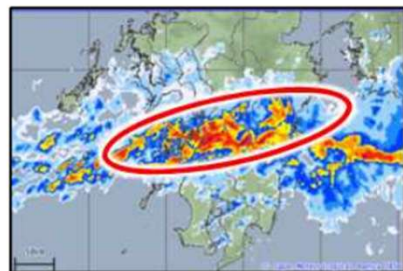
観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施

- ・ **令和8年**から、**2～3時間前**を目標にした予測情報を提供予定
 - ・ **令和11年**から、半日前に**市町村単位**で線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式の情報を提供予定
- 情報のリードタイムを伸ばし、また、情報の発表の対象地域を狭めることで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく

「迫りくる危険から直ちに避難」→情報のリードタイムをのばす

発生情報

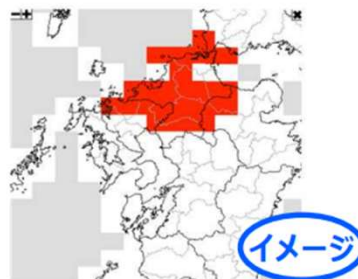
令和3年	線状降水帯の発生をお知らせする情報
令和5年	最大 30分 程度前倒し



線状降水帯の雨域を楕円で表示

2～3時間前予測

令和8年
2～3時間前を目標に
予測情報を発表



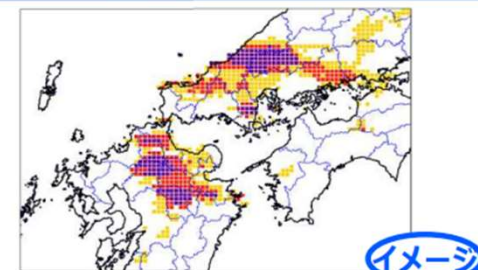
補足情報として、線状降水帯による大雨の恐れがある大まかな領域を
図情報で表示（予定）

半日前予測

令和4年	地方単位 で予測
令和6年	府県単位 で予測

↓ さらに**対象地域を狭める**

令和11年
市町村単位で把握可能な危険度分布
形式の情報を提供



線状降水帯発生の可能性が
把握可能な分布形式で表示（予定）

【臼杵市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

避難体制等の強化

■防災教育の推進

市内小学校等に対し、防災について授業を行う。



小学4年生を対象に防災授業(4コマ)を実施し、防災に関する知識を学ぶ

■ジュニア防災リーダーの育成

毎年、教育委員会と協働して、市内中学2年生を対象にジュニア防災リーダー養成講座を実施している。令和2年度～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止していたが、令和5年度より再開。令和7年度は、12年25日(木)に実施し、21名が受講した。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援	臼杵市			

【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■内水ハザードマップの作成

■公共下水道事業計画区域における内水ハザードマップを作成し公表した。(R3)

- ・内水氾濫と外水氾濫（洪水）の違いを知ってもらうとともに洪水が発生しなくても発生するおそれのある内水被害の範囲について把握してもらう。
- ・内水による浸水情報や避難方法等の情報を住民に分かりやすく提供することで、平常時からの防災意識の向上と自発的な避難の心構えを養ってもらう。

■公共下水道事業計画区域における内水対策の検討をおこなった。(R7実績)

- ・内水氾濫と外水氾濫（洪水）発生を想定し、被害の軽減等を図るための対策を検討した。



平成29年9月17日台風18号による内水被害

情報面

地図面

区分

対策内容

実施内容

実施主体

短期

工程
中期

中長期

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

避難体制等の強化

内水対策の検討

津久見市



【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

◀ 避難体制等の強化 ▶

■ 個別避難計画の作成促進

津久見市では、平成23年度から要援護者支援制度(お守りキット)を導入し、現在 2,091人の登録があるため、当該情報を個別避難計画として活用することで作成促進を図る。(統合)
併せて同情報により津久見市独自のタイムラインを作成し、個別避難計画作成者及び支援者等と共有する。

■ 総合防災マップ・WEB版防災マップの活用

これまで災害区分ごとに作成していたハザードマップ(「土砂災害」「津波」「高潮」「洪水」)を統合した総合防災マップを作成し全戸配布を実施。また、WEB版防災マップにアクセスできる二次元コードが記載された表示板を市内の主要箇所を設置した。市内の方はもとより市外からの来場者に対しても、二次元コードの読み取ることで避難場所や避難経路等が簡単に確認できるように公共施設や商業施設、地区等に増設設置をする。

■ 自主防災組織と防災士会の連携強化

防災士会の組織強化により、防災士の役割等を明確にするとともに研修・訓練の拡充によりスキルアップを図り、地域防災力の向上を促進する。

■ 防災教育の充実(出前講座の開催)

各行政区や各種団体等での出前講座を充実させ、避難所の運営方法や、防災活動・啓発等の周知を図る中で地域や自主防災組織、防災士等との連携などの話を盛り込み、避難意識・防災意識の更なる向上に努める。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援	津久見市	